行動する魅力ある商工会

吉田商工会だより

最終号(561号)
(毎月5日発行)
発行 吉田商工会
会長 星野光治
電話 0256(93)2609
FAX 0256(92)7661
URL http://www.yoshida.or.jp
E-mail yoshida@shinsyoren.or.jp

最終号ご挨拶

吉田商工会会長
星野光治

この三月末、いよいよ吉田商工会は六十有余年の長い歴史の幕を閉じます。先の大戦後、事業と地域の発展に結びつくようにと国の指導の下、当商工会も全国に倣って「吉田町商工会」として発足しました。昭和の高度経済成長時代の中で商店街に活気をもたらし工場団地の造成、工場も誘致などにも携わり大きな役割を果たしてきました。行政の後押しの下、地域の盛り上げ役を担い県下屈指の元気な「吉田商工会」となり今日に至っています。

この度は県の一行政区一商工会の原理に則り分水商工会と合併し名を改め「つばめ商工会」として再スタートすることになります。組織のカタチや運営に多少の変更は生じますが今後も活動の主旨は変わりません。地域コミュニティの中心であり続け、盛り上げ役を担っていかなければなりません。人口減時代に入り人と人との関わり方が希薄になって来ている昨今を考えればどのように役割を果たしていくべきか、地方の生き残りを真剣に考えながらの活動をしていかなければなりません。会員の皆さんにもこれまで以上に関わっていただきながら新しい形の商工会を目指したいところです。

最後になりますが、関係のあった諸団体の皆様、設立当初からご尽力いただいた先人たち、職員の皆さん、そして在籍していただいた、そしてこれからも続く会員の皆さんに改めて御礼申し上げます。長い間ありがとうございました。そしてこれからも新「つばめ商工会」をよろしくお願いいたします。

前吉田商工会会長
美内信孝

この、四月から吉田商工会・分水商工会の合併により『つばめ商工会』になる。

吉田町商工会は昭和35年の発足以来、平成18年の燕市・分水町との合併により『吉田商工会』となり、昭和・平成・令和の六十有余年の歴史を刻んできました。

私の商工会青年部入部が昭和56年、当時は会員数一千人を超え、商店街は人に溢れ、夕方の駅前ロータリー付近の人・車・自転車による交通渋滞は凄まじく、工業団地も次々に開設され昭和59年には工業出荷額千億円突破と、高度成長の最後の段階に入った頃でした。

それから43年、バブル崩壊、リーマンショック、コロナによる停滞、人口の急激な減少と様々な危機や試練がありましたが、吉田地域は依然として相対的に活気のある地域として存在しています。地域で営業している会社・お店は今も地域の生活・文化の根幹を支える存在であり、且つ担い手です。商工会はその商工業者を支え導く役割を持ち、様々な会員や情報の集積地であり、交差点です。そこから新しい発想や事業が生まれ、人が動き、地域に働きかけ新たな波を地域に広げてゆきます。

そうした役割を新生『つばめ商工会』も継続し、さらに発展させて進めてゆくことを期待しています。同時にその役割の主体は会員一人ひとりでもあることを、われわれも再認識しなければと思っております。

最後にこの合併を区切りに、吉田地域の発展の為に尽力頂いた諸先輩方に深甚なる敬意と感謝の言葉を贈りたいと思います。

旧商工会館
(昭和41年4月～昭和46年　旧吉田町中町)

前商工会館
(昭和46～昭和59年　旧吉田町浜首町)

吉田産業会館内
(昭和59年～　燕市吉田東栄町)

女性部新年会開催

2月5日（月）魚竹本館において4年ぶりの新年会を開催いたしました。

当日は、あいにくの雪模様でしたが、鈴木燕市長をはじめ16名のご来賓の方々、また、令和6年4月に分水商工会・吉田商工会が合併するにあたり、女性部員同士の親睦を深める機会になればと、分水商工会女性部の皆様からもご出席をいただきました。

交流会の部では、分水商工会女性部のハンドベルの演奏で心が洗われた後、恒例のゲーム大会が開催されました。チーム対抗ピンポン玉リレー競争では、闘争心むき出しで会場内を駆け回り、トイレットペーパー争奪じゃんけん大会でも、白熱した戦いが繰り広げられました。

最後には、吉田も分水も…そして来賓も関係なく「景気付けの舞」を踊り、大いに盛り上がりました。

吉田商工会女性部としては最後の新年会となりましたが、賑々しく有終の美を飾ることができましたことを感謝いたします。

今年も女性部一同、明るく仲良く力強く地域のために頑張ります！よろしくお願いいたします。

青年部新年会・豆まき開催

令和6年2月2日、魚竹さんで、青年部新年会を開催いたしました。燕市産業振興部長の若井様をはじめ、ご来賓の方々、OBの皆様からご臨席をいただき、盛大に開催することができました。

今年は辰年ということで、青年部の若さと勢いを、登り竜の如く発揮して、部員それぞれの目標を達成していく1年にしたいと思います。

新年会ですが、節分の前日ということで、鬼が登場し、豆まきを行いました。年男とこの春卒業される先輩方から豆まきをしていただき、大変盛り上がり、また縁起のいい新年会となりました。

今年度の青年部事業は、研修旅行と春のさくら祭りの出店を残すのみとなりました。最後まで頑張ります。

部長　信田謙一郎

青年部では2月2日に吉田地区の保育園の節分イベントに鬼役として参加させていただきました。

今年4月の分水商工会と合併、つばめ商工会の設立にあたり地元吉田という名前がなくなることがさみしいということもあり、吉田商工会青年部として最後になにかしたいという部長の思いからこの事業を実施いたしました。当日は各保育園ほぼ同時刻というタイトなスケジュールでしたが、参加いただいた部員も多く、3班に分かれ鬼になり最後はお菓子のプレゼントをしてきました。

今まで青年部で子供に向けた事業というものがあまりありませんでしたが、つばめ商工会青年部と組織が拡大してできる事も増えるかと思いますので部長を中心にまた新しい事に挑戦していきたいと思います。

副幹事長　小川真司

日本公庫金利情報

★小規模事業者経営改善資金
(マル経)
1.20%（前月比±0）
※2月1日現在

※マル経融資は商工会で経営指導を受けた方に対し無担保・無保証人で日本公庫が融資を行う国の制度です。

日本公庫相談会

日時　3月15日（金）
一日金融公庫

場所　吉田商工会

※普通貸付の融資相談会です。必要書類がありますので、前日までに事前予約をお願いします。

無料特許相談会

日時　3月22日（金）
午後1時30分
～2時30分

場所　吉田商工会

相談員　黒田勇治弁理士

※実用新案・意匠・商標の相談も受け付けます。前日までに必ず事前予約をお願いします。

労働・年金相談会

日時　3月28日（木）
午前10時
～正　午

場所　吉田商工会

相談員　社会保険労務士会
三条支部

一週間前までに予約申込が必要です。

写真で振り返る令和２年～令和５年度

今後の行事予定表

３月７日(木) 商業部会運営委員会（吉田産業会館）
８日(金) 建設部会視察研修（東京）～９日(土)
８日(金) 決算申告個別相談会（吉田産業会館）
13日(水) 青年部役員会（吉田産業会館）
14日(木) 決算申告個別相談会（吉田産業会館）
17日(日) 青年部視察旅行（東京）～18日(月)
18日(月) 女性部役員会（吉田産業会館）
21日(木) 経営発達支援計画事業評価委員会（吉田産業会館）
21日(木) 工業部会運営委員会（吉田産業会館）
28日(木) 第６回理事会（萬徳・萬会館）
31日(日) 青年部つばめ桜まつり出店（ふれあい広場）
４月１日(金) つばめ商工会開所式（吉田産業会館）

商工会だより編集委員（小規模企業振興委員）より

小林大士（小林鉄工㈱）
吉田商工会たよりが、最後となる節目の年に編集委員として携われたことを光栄に思います。

幸田健康（幸田印刷）
吉田商工会たよりの編集に、微力ながら関わらせていただいたことに感謝いたします。ありがとうございました。

近藤美和子（BeeFlowers）
吉田商工会たよりの編集を通じ、吉田の良さを沢山知ることができ、益々吉田が好きになりました。ありがとうございました。

燕市からのお知らせ

○生活環境課 環境政策課（☎0256-77-8167）

● **「クリーンデー燕」にご参加ください**
実施日：4月20日(土) 午前6時～7時30分
空き缶空きビンなどのごみ拾い、道路沿い等に生えている雑草の除去
収集したごみは市役所生活環境課が収集いたします。

● **側溝の泥上げ協力について**
収集日：4月8日(月)
申し込みは生活環境課窓口（２階14番窓口）もしくは市のHPに用意してある泥上げ袋収集依頼用紙を3月19日(火) までに生活環境課窓口までお持ちください。

○商工振興課 産業支援係（☎0256-77-8231）

● **令和6年新規学卒就職者歓迎会**
日時：4月11日(木) 午後1時30分～4時10分
会場：燕市吉田産業会館
対象者：令和6年に学校を卒業し燕市内の事業所に就職する方
申込期限：3月22日まで